

科学技術の進歩を真に人類の福祉と健康の向上に役立たせる																									
建学の精神																									
教育理念			知性								人間性														
学力の3要素と情意			知識・技能								自ら課題を発見しその解決に向けて探究し、成果等を表現するために必要な思考力・判断力・表現力		主体性を持って様々な人と協働して学ぶ態度		医療人として備えるべき情意										
教育目標			幅広い教養								高度な知識と技能				チーム医療への貢献		思いやりの心	高い倫理観							
ディプロマポリシー			a. 外国語理解・表現の基本的な能力を身につけ、医療機関における診療放射線技師としての国際対応や国際情報の活用に関与することができる。		診療放射線技師に求められる基本的知識・技能と視野を備えている。								g. 自ら診療放射線技術科学・情報科学に関して課題を発見しその解決に向けて科学的に探究し、成果等を表現するために必要な思考力・判断力・表現力を身につけている。		h. チームの中で適切なコミュニケーションをとることができ、診療放射線技師として主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を身につけている。		思いやりの心を共感的態度で伝えることができ、人の尊厳と社会の規律を守ることができる。 i. 病める人や弱者の立場を理解し、思いやりの心を共感的態度で伝えることができる。 j. 診療放射線技師としての倫理観を理解し、患者や家族の秘密を保持し、社会の規律を遵守することができる。								
					b. 文化・社会・科学と診療放射線技師のかかわりや、社会における自身の自立について、意見を表現することができる。		c. 診療放射線技術科学分野の最先端の進歩の状況を把握し、数理・データサイエンスを活用できる。		診療放射線技師に求められる核となる知識について社会が求める水準まで修得している。		f. 診療放射線の現場で活用できる基本的技能を修得している。														
									d. 専門基礎相当	e. 専門															
評価の対象とする主な資質			知識・技能		知識								技能		課題探究力		「知識・技能」―「課題探究能力」―「主体性・多様性・協働性」		情意						
主な教育方法			座学		講義								演習・実習		課題探究型授業(アクティブ・ラーニング)		現場実習・ワークショップ		現場実習・ワークショップ						
主な評価方法			知識・技能確認試験		レポート、知識確認試験				知識確認試験、レポート				評価尺度に基づいたレポート・技能評価		評価尺度に基づいた発表・レポート		評価尺度に基づいた発表・レポート・行動観察		評価尺度に基づいたレポート、行動観察						
4年次												HR-e401	診療放射線学総合演習☆	HR-f401	臨床実習☆	HR-g401	卒業研究☆	HR-f401	臨床実習☆	HR-f401	臨床実習☆	HR-f401	臨床実習☆		
																		HR-h450	実践で学ぶ多職種連携	HR-h450	実践で学ぶ多職種連携	HR-h450	実践で学ぶ多職種連携		
3年次													HR-d301	臨床医学概論☆	HR-e301	画像診断学☆	HR-f301	放射線計測学実験☆			HR-f302	医用画像機器実習☆	HR-f302	医用画像機器実習☆	
												HR-d302	救急医学概論☆	HR-e302	核医学検査技術学Ⅰ☆	HR-f302	医用画像機器実習☆	HR-f302	医用画像機器実習☆			HR-f303	診療画像技術実習☆	HR-f303	診療画像技術実習☆
												HR-d303	臨床薬理学☆	HR-e303	核医学検査技術学Ⅱ☆	HR-f303	診療画像技術実習☆	HR-f303	診療画像技術実習☆			HR-f303	診療画像技術実習☆	HR-f303	診療画像技術実習☆
												HR-d304	医用工学演習	HR-e304	放射線治療技術学Ⅰ☆	HR-f304	放射線安全管理学実習☆	HR-f304	放射線安全管理学実習☆						
													HR-e305	放射線治療技術学Ⅱ☆											
													HR-e306	画像情報工学Ⅱ☆											
													HR-e307	画像情報工学演習☆											
													HR-e308	放射線安全管理学☆											
													HR-e309	医療関係法規☆											
													HR-e310	診療画像機器学演習											
													HR-e311	医療安全管理学☆											
																			HR-h350	事例で学ぶ多職種連携	HR-h350	事例で学ぶ多職種連携	HR-h350	事例で学ぶ多職種連携	
2年次			HR-a201	医療英語の基礎A								HR-d201	病理学☆	HR-e201	画像解剖学☆	HR-f201	画像情報工学実習☆								
			HR-a202	医療英語の基礎B								HR-d202	応用数学☆	HR-e202	X線画像機器工学Ⅱ☆	HR-f202	放射化学実験☆								
												HR-d203	応用電子工学演習☆	HR-e203	医用画像機器工学☆										
												HR-d204	放射線生物学☆	HR-e204	X線画像技術学Ⅱ☆										
												HR-d205	放射線物理学Ⅱ☆	HR-e205	画像検査学☆										
												HR-d206	放射化学☆	HR-e206	核医学機器工学☆										
												HR-d207	放射線計測学Ⅰ☆	HR-e207	放射線治療機器工学☆										
												HR-d208	放射線計測学Ⅱ☆	HR-e208	画像情報工学Ⅰ☆										
														HR-e209	放射線関係法規☆										
																HR-f250	スポーツ科学実習				HR-h250	慢性疼痛で学ぶチーム医療(実践)			
																			HR-h251	多職種連携の基礎☆					
1年次			HR-a101	英語Ⅰ☆	HR-b101	哲学と死生観	HR-c101	数学Ⅰ☆	HR-d101	解剖学☆	HR-e101	放射線科学技術論☆			HR-d101										
			HR-a102	英語Ⅱ☆	HR-b102	病と文化	HR-c102	数学Ⅱ	HR-d102	解剖学演習☆	HR-e102	X線画像機器工学Ⅰ☆			HR-d102										
			HR-a103	英語コミュニケーションA	HR-b103	人類の疾病と医療	HR-c103	物理学Ⅰ☆	HR-d103	生理学☆	HR-e103	X線画像技術学Ⅰ☆			HR-d103										
			HR-a104	英語コミュニケーションB	HR-b104	心と医療	HR-c104	物理学Ⅱ	HR-d104	生化学☆					HR-d104										
			HR-a105	中国語Ⅰ	HR-b105	法と医療	HR-c105	化学Ⅰ☆	HR-d105	電気・電子工学基礎☆					HR-d105										
			HR-a106	中国語Ⅱ	HR-b106	経済と医療	HR-c106	化学Ⅱ	HR-d106	放射線物理学Ⅰ☆					HR-d106										
					HR-b107	医療・福祉と財政	HR-c107	生物学Ⅰ☆	HR-d107	医用物理学基礎															
					HR-b108	社会病理と人の病	HR-c108	生物学Ⅱ																	
							HR-c109	情報リテラシー																	
医療人底力教育 (医療人として社会で自立するために必要な汎用的技能・態度、常識、健全な心と体を備えている。)					HR-b150	医療・福祉の変遷と制度☆	HR-c150	医学の基礎入門☆					HR-f150	医療人底力実践Ⅰ(学科プログラム)☆	HR-f152	医療人底力実践Ⅲ(発展プログラム)☆ (アカデミックフェア)	HR-f150	医療人底力実践Ⅰ(学科プログラム)☆	HR-f150	医療人底力実践Ⅰ(学科プログラム)☆	HR-f150	医療人底力実践Ⅰ(学科プログラム)☆	HR-j150	いのちの倫理学☆	
					HR-b151	人々の生活と医療	HR-c151	臨床医学への招待						HR-f151	医療人底力実践Ⅱ(体験プログラム)☆			HR-f151	医療人底力実践Ⅱ(体験プログラム)☆	HR-f151	医療人底力実践Ⅱ(体験プログラム)☆	HR-f151	医療の倫理学		
					HR-f150	医療人底力実践Ⅰ(学科プログラム)☆	HR-c152	医学医療最近の進歩					HR-f152	医療人底力実践Ⅲ(発展プログラム)☆			HR-f152	医療人底力実践Ⅲ(発展プログラム)☆	HR-f152	医療人底力実践Ⅲ(発展プログラム)☆	HR-f152	医療人底力実践Ⅲ(発展プログラム)☆	HR-f150	医療人底力実践Ⅰ(学科プログラム)☆	
							HR-c153	食と健康											HR-h150	慢性疼痛で学ぶチーム医療(基礎)				HR-f151	医療人底力実践Ⅱ(体験プログラム)☆
							HR-c154	医療における安全と安心																HR-f152	医療人底力実践Ⅲ(発展プログラム)☆
							HR-c155	東洋医学と統合医療																	
							HR-c156	現代医療と看護・介護																	
							HR-c157	薬の役割・薬のできるまで																	
							HR-c158	情報時代と医療																	
							HR-c159	医療とコミュニケーション																	
				HR-c160	スポーツと健康																				
				HR-c161	スポーツの科学																				

建学の精神		科学技術の進歩を真に人類の福祉と健康の向上に役立たせる																	
教育理念		知性																	
学力の3要素と情意		知識・技能										自ら課題を発見しその解決に向けて探究し、成果等を表現するために必要な思考力・判断力・表現力		人間性					
教育目標		幅広い教養										高度な知識と技能		チーム医療への貢献		思いやりの心		高い倫理観	
ディプロマポリシー	a. 外国語理解・表現の基本的な能力を身につけ、保健・医療・福祉の国際対応や国際情報の活用に役立てることができる。	管理栄養士に求められる基本的知識・技能と視野を備えている。										g. 自ら課題を発見しその解決に向けて科学的に探究し、成果等を表現するために必要な思考力・判断力・表現力を身につけている。	h. チームの中で適切なコミュニケーションをとることができ、管理栄養士として主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を身に付けている。	思いやりの心を共感的態度で伝えることができ、人の尊厳と社会の規律を守ることができる。					
		b. 文化・社会・科学と保健・医療・福祉のかかわりや、社会における自身の自立について、意見を表現することができる。	c. 管理栄養分野の最先端の進歩の状況を把握し、数理・データサイエンスを活用できる。	管理栄養士に求められる核となる知識について社会が求める水準まで修得している。				f. 管理栄養の現場で活用できる基本的技能を修得している。	i. 病める人や弱者の立場を理解し、思いやりの心を共感的態度で伝えることができる。	j. 保健・医療・福祉の倫理観を理解し、患者や家族の秘密を保持し、社会の規律を遵守することができる。									
				d. 専門基礎相当		e. 専門													
評価の対象とする主な資質	知識・技能	知識										技能	課題探究力	「知識・技能」「課題探究能力」「主体性・多様性・協働性」		情意			
主な教育方法	座学	講義										演習・実習	課題探究型授業 （アクティブ・ラーニング）	現場実習・ワークショップ		現場実習・ワークショップ			
主な評価方法	知識・技能確認試験	レポート、知識確認試験										評価尺度に基づいた技能評価	評価尺度に基づいた発表・レポート・行動観察	評価尺度に基づいた発表・レポート・行動観察		評価尺度に基づいたレポート・行動観察			
4年次												HN1f401 公衆栄養学実習※ HN1f402 総合演習Ⅱ※ HN1f403 医療栄養学特別演習☆	HN1g401 卒業研究☆	HN1h401 臨地実習Ⅲ※					
医療人底力教育														HN1h450 実践で学ぶ多職種連携	HN1h450 実践で学ぶ多職種連携	HN1h450 実践で学ぶ多職種連携			
3年次						HN1c301 チーム医療 HN1c302 薬理学 HN1c303 中医薬膳学		HN1d301 臨床医学※ HN1d302 食品衛生学※		HN1e301 応用栄養学Ⅱ※ HN1e302 応用栄養学Ⅲ※ HN1e303 栄養教育論Ⅱ※ HN1e304 栄養教育論Ⅲ※ HN1e305 臨床栄養学Ⅱ※ HN1e306 臨床栄養学Ⅲ※ HN1e307 臨床栄養学Ⅳ※ HN1e308 公衆栄養学Ⅰ※ HN1e309 公衆栄養学Ⅱ※ HN1e310 給食経営管理論Ⅰ※ HN1e311 給食経営管理論Ⅱ※ HN1c302 薬理学※		HN1f301 公衆衛生学実習※ HN1f302 生化学実験※ HN1f303 食品衛生学実習※ HN1f304 基礎栄養学実習※ HN1f305 応用栄養学実習※ HN1f306 栄養教育論実習※ HN1f307 臨床栄養学実習※ HN1f308 給食経営管理論実習※ HN1f309 総合演習Ⅰ※ HN1f310 応用調理学実習			HN1h301 臨地実習Ⅰ（給食の運営）※ HN1h302 臨地実習Ⅱ※ HN1c301 チーム医療	HN1h301 臨地実習Ⅰ（給食の運営）※ HN1h302 臨地実習Ⅱ※	HN1h301 臨地実習Ⅰ（給食の運営）※ HN1h302 臨地実習Ⅱ※		
	医療人底力教育													HN1h350 事例で学ぶ多職種連携	HN1h350 事例で学ぶ多職種連携	HN1h350 事例で学ぶ多職種連携			
	2年次	HN1a201 医療英語の基礎A HN1a202 医療英語の基礎B					HN1c201 臨床検査医学総論☆ HN1c202 東洋医学基礎理論Ⅰ HN1c203 東洋医学基礎理論Ⅱ		HN1d201 免疫学☆ HN1d202 公衆衛生学Ⅰ※ HN1d203 公衆衛生学Ⅱ※ HN1d204 生理学※ HN1d205 運動生理学※ HN1d206 生化学Ⅰ※ HN1d207 生化学Ⅱ※ HN1d208 微生物学※ HN1d209 食品分析学※ HN1d210 食品学総論※ HN1d211 食品加工学※ HN1d212 食品学各論※ HN1d213 食料経済学※		HN1e201 基礎栄養学※ HN1e202 応用栄養学Ⅰ※ HN1e203 栄養教育論Ⅰ※ HN1e204 臨床栄養学Ⅰ※		HN1f201 化学実験☆ HN1f202 生物学実験☆ HN1f203 解剖生理学実習※ HN1f204 微生物学実験※ HN1f205 食品学実験（食品加工学を含む）※ HN1f206 調理学実習※						
医療人底力教育														HN1h250 慢性疼痛で学ぶチーム医療（実践） HN1h251 多職種連携の基礎					
1年次		HN1a101 英語Ⅰ☆ HN1a102 英語Ⅱ☆ HN1a103 英語コミュニケーションA HN1a104 英語コミュニケーションB HN1a105 中国語Ⅰ HN1a106 中国語Ⅱ		HN1b101 哲学と死生観 HN1b102 病と文化 HN1b103 人類の疾病と医療 HN1b104 心と医療 HN1b105 法と医療 HN1b106 経済と医療 HN1b107 医療・福祉と財政 HN1b108 社会病理と人の病		HN1c101 環境科学 HN1c102 地球科学・宇宙科学 HN1c103 科学史・科学哲学 HN1c104 数学Ⅰ HN1c105 数学Ⅱ☆ HN1c106 物理学 HN1c107 化学Ⅰ☆ HN1c108 化学Ⅱ☆ HN1c109 生物学Ⅰ☆ HN1c110 生物学Ⅱ☆ HN1c111 情報リテラシー※☆			HN1e101 健康管理学※ HN1e102 解剖学※ HN1e103 生物有機化学※ HN1e104 調理学※										
	医療人底力教育 （医療人として社会で自立するために必要な汎用的技能・態度、常識、健全な心と体を備えている。）		HN1b150 医療・福祉の変遷と制度☆ HN1b151 人々の生活と医療 HN1f150 医療人底力実践（学科プログラム）		HN1c150 医学の基礎入門☆ HN1c151 臨床医学への招待 HN1c152 医学医療最近の進歩 HN1c153 食と健康 HN1c154 医療における安全と安心 HN1c155 東洋医学と統合医療 HN1c156 現代医療と看護・介護 HN1c157 薬の役割・薬のできるまで HN1c158 情報時代と医療 HN1c159 医療とコミュニケーション HN1c160 スポーツと健康☆ HN1c161 スポーツの科学☆					HN1f150 医療人底力実践Ⅰ（学科プログラム）☆ HN1f151 医療人底力実践Ⅱ（体験プログラム）☆ HN1f152 医療人底力実践Ⅲ（発展プログラム）☆ HN1f153 スポーツ科学実習	HN1f152 医療人底力実践Ⅲ（発展プログラム）☆	HN1f150 医療人底力実践Ⅰ（学科プログラム）☆ HN1f151 医療人底力実践Ⅱ（体験プログラム）☆ HN1f152 医療人底力実践Ⅲ（発展プログラム）☆ HN1h150 慢性疼痛で学ぶチーム医療（基礎）	HN1f150 医療人底力実践Ⅰ（学科プログラム）☆ HN1f151 医療人底力実践Ⅱ（体験プログラム）☆ HN1f152 医療人底力実践Ⅲ（発展プログラム）☆	HN1j150 いのちの倫理学☆ HN1j151 医療の倫理学 HN1f150 医療人底力実践Ⅰ（学科プログラム）☆ HN1f151 医療人底力実践Ⅱ（体験プログラム）☆ HN1f152 医療人底力実践Ⅲ（発展プログラム）☆					

科学技術の進歩を真に人類の福祉と健康の向上に役立たせる																			
建学の精神																			
教育理念		知性										人間性							
学力の3要素と情意		知識・技能										自ら課題を発見しその解決に向けて探究し、成果等を表現するために必要な思考力・判断力・表現力		主体性を持って様々な人と協働して学ぶ態度		医療人として備えるべき情意			
教育目標		幅広い教養				高度な知識と技能						チーム医療への貢献		思いやりの心		高い倫理観			
ディプロマポリシー	a. 外国語理解・表現の基本的な能力を身につけ、保健・医療・福祉の国際対応や国際情報の活用に役立てることができる。	b. 文化・社会・科学と保健・医療・福祉のかかわりや、社会における自身の自立について、意見を表現することができる。		臨床検査の専門職に求められる基本的知識・技能と視野を備えている。				g. 臨床検査分野やその周辺・応用分野の課題を科学的に探究するために必要な基盤的技術を身につけている。		h. 自ら臨床検査に関わる課題を発見し、科学的な根拠に基づいてその解決に向けて探究し、成果等を表現するために必要な思考力、判断力、表現力を身につけている。		i. チームの中で適切なコミュニケーションをとることができ、臨床検査の専門職として主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を身につけている。		思いやりの心を共感的態度で伝えることができ、人の尊厳と社会の規律を守ることができる。					
				臨床検査技師国家試験に合格できるだけの知識を修得している。		f. 臨床検査技師として要求される基本的技能を修得している。								j. 病める人や弱者の立場を理解し、思いやりの心を共感的態度で伝えることができる。		k. 保健・医療・福祉の倫理観を理解し、患者や家族の秘密を保持し、社会の規律を遵守することができる。			
		評価の対象とする主な資質		知識・技能		知識				技能		技能		課題探究力		「知識・技能」→「課題探究能力」→「主体性・多様性・協働性」		情意	
主な教育方法		座学		講義				演習・実習		実習・実験		課題探究型授業（アクティブ・ラーニング）		現場実習・ワークショップ		現場実習・ワークショップ			
主な評価方法		知識・技能確認試験		レポート、知識確認試験				知識確認試験		評価尺度に基づいた技能評価		評価尺度に基づいた発表・レポート・行動観察		評価尺度に基づいた発表・レポート・行動観察		評価尺度に基づいた発表・レポート・行動観察		評価尺度に基づいたレポート・行動観察	
4年次						HN2f401 総合臨床検査学演習Ⅰ☆ HN2g401 卒業研究☆					HN2f401 総合臨床検査学演習Ⅰ HN2f402 総合臨床検査学演習Ⅱ	HN2g401 卒業研究☆ HN2g402 再生医療技術学実習	HN2g401 卒業研究☆						
医療人底力教育														HN2i450 実践で学ぶ多職種連携	HN2i450 実践で学ぶ多職種連携	HN2i450 実践で学ぶ多職種連携			
3年次						HN2c301 再生医療技術学☆ HN2c302 食品学 HN2c303 食品衛生学 HN2c304 臨床栄養学☆ HN2c305 チーム医療☆ HN2c306 中医薬膳学 HN2c307 生薬学	HN2d301 内科学Ⅰ☆ HN2d302 内科学Ⅱ（産婦人科・小児科学他）☆ HN2d303 薬理学（薬物動態含む）☆ HN2d304 画像解析学（X線・CT・MRI等）☆	HN2e301 画像生理検査学※ HN2e302 医療安全管理学※	HN2f301 病理検査学実習（細胞診を含む）※ HN2f302 臨床微生物学実習※ HN2f303 臨床化学実習※ HN2f304 免疫検査学実習※ HN2f305 生理機能検査学実習※ HN2f306 血液検査学実習☆ HN2f307 臨床実習※ HN2g301 遺伝子検査学実験※ HN2h301 臨床検査医学演習（R-CPC等）☆	HN2g301 遺伝子検査学実験※	HN2h301 臨床検査医学演習（R-CPC等）☆ HN2f303 臨床化学実習※ HN2f307 臨床実習※	HN2f307 臨床実習※ HN2c305 チーム医療☆	HN2f307 臨床実習※	HN2f307 臨床実習※	HN2f307 臨床実習※	HN2f307 臨床実習※	HN2f307 臨床実習※	HN2f307 臨床実習※	HN2f307 臨床実習※
医療人底力教育														HN2i350 事例で学ぶ多職種連携	HN2i350 事例で学ぶ多職種連携	HN2i350 事例で学ぶ多職種連携			
2年次		HN2a201 医療英語の基礎A HN2a202 医療英語の基礎B				HN2c201 遺伝子検査学☆ HN2c202 機器分析学☆ HN2c203 栄養学（応用栄養学を含む）☆ HN2c204 東洋医学基礎理論Ⅰ HN2c205 東洋医学基礎理論Ⅱ HN2c206 健康食品総論☆	HN2d201 動物学☆ HN2d202 病理組織学☆ HN2d203 臨床検査医学総論☆ HN2d204 公衆衛生学☆ HN2d205 病理検査学（細胞診を含む）☆ HN2d206 血液検査学Ⅰ☆ HN2d207 血液検査学Ⅱ☆ HN2d208 臨床微生物学☆ HN2d209 免疫検査学☆	HN2e201 医用工学※ HN2e202 臨床化学Ⅰ※ HN2e203 臨床化学Ⅱ※ HN2e204 生理機能検査学Ⅰ※ HN2e205 生理機能検査学Ⅱ※ HN2e206 臨床検査学総論（精度管理を含む）Ⅰ※ HN2e207 臨床検査学総論（精度管理を含む）Ⅱ※ HN2e208 放射性同位元素検査技術学※	HN2f201 生化学実験※ HN2f202 医用工学実習※ HN2f203 臨床検査学総論実習※ HN2f204 解剖組織学実習☆ HN2f205 公衆衛生学実習☆ HN2f206 生理学実習☆ HN2g202 動物学実習☆	HN2g201 機器分析学実習☆ HN2g202 動物学実習☆	HN2f203 臨床検査学総論実習※								
医療人底力教育														HN2i250 慢性疼痛で学ぶチーム医療（実践） HN2i251 多職種連携の基礎☆					
1年次		HN2a101 英語Ⅰ☆ HN2a102 英語Ⅱ☆ HN2a103 英語コミュニケーションA HN2a104 英語コミュニケーションB HN2a105 中国語Ⅰ HN2a106 中国語Ⅱ	HN2b101 哲学と死生観 HN2b102 病と文化 HN2b103 人類の疾病と医療 HN2b104 心と医療 HN2b105 法と医療 HN2b106 経済と医療 HN2b107 医療・福祉と財政 HN2b108 社会病理と人の病	HN2c101 物理学の世界 HN2c102 環境科学 HN2c103 地球科学・宇宙科学 HN2c104 科学史・科学哲学 HN2c105 数学Ⅰ☆ HN2c106 数学Ⅱ☆ HN2c107 化学Ⅰ☆ HN2c108 化学Ⅱ☆ HN2c109 生物学Ⅰ☆ HN2c110 生物学Ⅱ☆ HN2c111 情報リテラシー☆	HN2d101 解剖組織学☆ HN2d102 生化学☆ HN2d103 免疫学☆ HN2d104 微生物学☆ HN2d105 生理学☆														
医療人底力教育（医療人として社会で自立するために必要な汎用的技能・態度、常識、健全な心と体を備えている。）				HN2b150 医療・福祉の変遷と制度☆ HN2b151 人々の生活と医療 HN2f150 医療人底力実践Ⅰ（学科プログラム）☆	HN2c150 医学の基礎入門☆ HN2c151 臨床医学への招待 HN2c152 医学医療最近の進歩 HN2c153 食と健康 HN2c154 医療における安全と安心 HN2c155 東洋医学と統合医療 HN2c156 現代医療と看護・介護 HN2c157 薬の役割・薬のできるまで HN2c158 情報時代と医療 HN2c159 医療とコミュニケーション HN2c160 スポーツと健康 HN2c161 スポーツの科学				HN2f150 医療人底力実践Ⅰ（学科プログラム）☆ HN2f151 医療人底力実践Ⅱ（体験プログラム）☆ HN2f152 医療人底力実践Ⅲ（発展プログラム）☆ HN2f153 スポーツ科学実習		HN2f152 医療人底力実践Ⅲ（発展プログラム）☆（アカデミックフェア）☆	HN2f150 医療人底力実践Ⅰ（学科プログラム）☆ HN2f151 医療人底力実践Ⅱ（体験プログラム）☆ HN2f152 医療人底力実践Ⅲ（発展プログラム）☆ HN2i150 慢性疼痛で学ぶチーム医療（基礎）	HN2f150 医療人底力実践Ⅰ（学科プログラム）☆ HN2f151 医療人底力実践Ⅱ（体験プログラム）☆ HN2f152 医療人底力実践Ⅲ（発展プログラム）☆	HN2f150 医療人底力実践Ⅰ（学科プログラム）☆ HN2f151 医療人底力実践Ⅱ（体験プログラム）☆ HN2f152 医療人底力実践Ⅲ（発展プログラム）☆	HN2k150 いのちの倫理学☆ HN2k151 医療の倫理学 HN2f150 医療人底力実践Ⅰ（学科プログラム）☆ HN2f151 医療人底力実践Ⅱ（体験プログラム）☆ HN2f152 医療人底力実践Ⅲ（発展プログラム）☆				

科学技術の進歩を真に人類の福祉と健康の向上に役立たせる																	
建学の精神																	
教育理念		知性							人間性								
学力の3要素と情 意		知識・技能							自ら課題を発見しその解決に向け て探究し、成果等を表現するために 必要な思考力・判断力・表現力		主体性を持って様々な人と協働して 学ぶ態度		医療人として備えるべき情意				
教育目標		幅広い教養							高度な知識と技能			チーム医療への貢献		思いやりの心		高い倫理観	
ディプロマポリシー						保健・医療・福祉の専門職に求められる基本的知識・技能と視野を備えている。				g. 科学的な根拠に基づいて課題を解 決できる臨床問題解決能力、すなわち 思考力、判断力、表現力を身につけて いる。	h. チームの中で適切なコミュニケー ションをとることができ、主体性を持っ て多様な人々と協働して学ぶ態度を身 につけている。	思いやりの心を共感的態度で伝えることができ、人の尊厳と社会の規律を 守ることができる。					
						b. 文化・社会・科学と理学療法のかか わりについて理解し、自分自身の意見 を表現することができる。	c. リハビリテーションの将来に先見性 を持って対応できるよう、専門分野にお ける最先端の進歩の状況を把握し、数 理・データサイエンスを活用できる。	理学療法士に求められる専門的知識について社会が求める水準まで 修得している。				f. 理学療法の現場で活用できる基本 的スキルを修得している。	i. 病める人や弱者の立場を理解 し、思いやりの心を共感的態度で 伝えることができる。	j. 医療・福祉の倫理観を理解し、患者 や家族の秘密を保持し、社会のルール を遵守することができる。			
								d. 専門基礎相当	e. 専門								
評価の対象とする 主な実質	知識・技能		知識					技能		課題探求力		「知識・技能」―「課題探究能力」―「主体性・多様 性・協働性」		情意			
主な教育方法	座学		講義					演習・実習		課題探究型授業(アクティブ・ラーニング)		現場実習・ワークショップ		現場実習・ワークショップ			
主な評価方法	知識・技能確認試験		レポート、知識確認試験			知識確認試験			評価尺度に基づいた技能評価		評価尺度に基づいた 発表・レポート・行動観察		評価尺度に基づいた 発表・レポート・行動観察		評価尺度に基づいたレポート・行動観察		
4年次						HT1c401 リハビリテーション工学☆ HT1c402 救急医学概論☆ HT1c403 薬理学☆	HT1d401 精神医学☆ HT1d402 画像評価学☆		HT1e401 臨床運動学☆ HT1e402 理学療法特論☆ HT1e403 理学療法管理学☆	HT1f401 老年期障害学演習☆	HT1g401 卒業研究☆	HT1h401 総合臨床実習☆	HT1h401 総合臨床実習☆		HT1h401 総合臨床実習☆		
医療人底力教育												HT1h450 実践で学ぶ多職種連携	HT1h450 実践で学ぶ多職種連携		HT1h450 実践で学ぶ多職種連携		
3年次							HT1d301 一般臨床医学☆		HT1e301 運動器系理学療法学☆ HT1e302 スポーツ医学☆ HT1e303 生活環境学☆ HT1e304 地域理学療法学☆	HT1f301 理学療法評価学実習☆ HT1f302 臨床評価法実習☆ HT1f303 物理療法学実習☆ HT1f304 運動器系理学療法学実習☆ HT1f305 神経系理学療法学☆ HT1f306 神経系理学療法学実習☆ HT1f307 神経筋系理学療法学実習☆ HT1f308 発達障害系理学療法学実習☆ HT1f309 循環呼吸系理学療法学実習☆ HT1f310 生活技術学実習☆ HT1f311 義肢装具学実習☆ HT1f312 理学療法技術論演習☆ HT1f313 ロボットリハビリテーション演習☆	HT1g301 卒業研究の基礎☆	HT1h301 臨床評価実習☆					
医療人底力教育												HT1h350 事例で学ぶ多職種連携	HT1h350 事例で学ぶ多職種連携		HT1h350 事例で学ぶ多職種連携		
2年次	HT1a201 医療英語の基礎A HT1a202 医療英語の基礎B HT1a203 医学英語☆					HT1c201 臨床栄養学☆	HT1d201 病理学概論☆ HT1d202 臨床心理学☆ HT1d203 発達学☆ HT1d204 内科学総論☆ HT1d205 内科学各論☆ HT1d206 整形外科総論☆ HT1d207 整形外科各論☆ HT1d208 神経内科学総論☆ HT1d209 神経内科学各論☆ HT1d210 小児科学☆		HT1e201 応用運動学☆ HT1e202 運動器系評価学☆ HT1e203 神経系評価学☆ HT1e204 物理療法学☆ HT1e205 運動療法学総論☆ HT1e206 発達障害系理学療法学☆ HT1e207 循環呼吸系理学療法学☆ HT1e208 生活技術学☆ HT1e209 義肢装具学☆	HT1f201 運動学実習☆ HT1f202 脊髄損傷理学療法学☆		HT1h201 初期臨床実習☆	HT1h201 初期臨床実習☆		HT1h201 初期臨床実習☆		
医療人底力教育												HT1h250 慢性疼痛で学ぶチーム医療(実践) HT1h251 多職種連携の基礎☆					
1年次	HT1a101 英語Ⅰ ☆ HT1a102 英語Ⅱ ☆ HT1a103 英語コミュニケーションA HT1a104 英語コミュニケーションB HT1a105 中国語Ⅰ HT1a106 中国語Ⅱ	HT1b101 哲学と死生観 HT1b102 病と文化 HT1b103 人類の疾病と医療 HT1b104 心と医療 HT1b105 法と医療 HT1b106 経済と医療 HT1b107 医療・福祉と財政 HT1b108 社会病理と人の病	HT1c101 環境科学 HT1c102 地球科学・宇宙科学 HT1c103 科学史・科学哲学 HT1c104 数学Ⅰ HT1c105 数学Ⅱ HT1c106 物理学Ⅰ HT1c107 物理学Ⅱ HT1c108 化学Ⅰ HT1c109 化学Ⅱ HT1c110 生物学Ⅰ HT1c111 生物学Ⅱ HT1c112 情報リテラシー	HT1d101 解剖学☆ HT1d102 応用解剖学☆ HT1d103 生理学☆ HT1d104 応用生理学☆ HT1d105 リハビリテーション概論☆ HT1d106 リハビリテーション医学☆	HT1e101 基礎運動学☆	HT1f101 解剖学実習☆ HT1f102 生理学実習☆											
医療人底力教育 (医療人として社会 で自立するために 必要な汎用的技 能・態度、常識、健 全な心と体を備え ている。)			HT1b150 医療・福祉の変遷と制度 ☆ HT1b151 人々の生活と医療 HT1f150 医療人底力実践Ⅰ(学科プログラム)☆	HT1c150 医学の基礎入門 ☆ HT1c151 臨床医学への招待 HT1c152 医学医療最近の進歩 HT1c153 食と健康 HT1c154 医療における安全と安心 HT1c155 東洋医学と統合医療 HT1c156 現代医療と看護・介護 HT1c157 薬の役割・薬のできるまで HT1c158 情報時代と医療 HT1c159 医療とコミュニケーション HT1c160 スポーツと健康 ☆ HT1c161 スポーツの科学 ☆			HT1f150 医療人底力実践Ⅰ(学科プログラム)☆ HT1f151 医療人底力実践Ⅱ(体験プログラム) ☆ HT1f152 医療人底力実践Ⅲ(発展プログラム)☆ HT1f153 スポーツ科学実習	HT1f152 医療人底力実践Ⅲ(発展プログラム)☆ (アカデミックフェア)	HT1f150 医療人底力実践Ⅰ(学科プログラム)☆ HT1f151 医療人底力実践Ⅱ(体験プログラム) ☆ HT1f152 医療人底力実践Ⅲ(発展プログラム)☆ HT1h150 慢性疼痛で学ぶチーム医療(基礎)	HT1f150 医療人底力実践Ⅰ(学科プログラム)☆ HT1f151 医療人底力実践Ⅱ(体験プログラム) ☆ HT1f152 医療人底力実践Ⅲ(発展プログラム)☆ HT1h150 慢性疼痛で学ぶチーム医療(基礎)	HT1f150 医療人底力実践Ⅰ(学科プログラム)☆ HT1f151 医療人底力実践Ⅱ(体験プログラム) ☆ HT1f152 医療人底力実践Ⅲ(発展プログラム)☆	HT1j150 いのちの倫理学 ☆ HT1j151 医療の倫理学 ☆ HT1f150 医療人底力実践Ⅰ(学科プログラム)☆ HT1f151 医療人底力実践Ⅱ(体験プログラム) ☆ HT1f152 医療人底力実践Ⅲ(発展プログラム)☆					

科学技術の進歩を真に人類の福祉と健康の向上に役立たせる																				
建学の精神																				
教育理念		知性										人間性								
学力の3要素と情意		知識・技能								自ら課題を発見しその解決に向けて探究し、成果等を表現するために必要な思考力・判断力・表現力		主体性を持って様々な人と協働して学ぶ態度		医療人として備えるべき情意						
教育目標		幅広い教養								高度な知識と技能				チーム医療への貢献		思いやりの心		高い倫理観		
ディプロマポリシー	a. 外国語理解・表現の基本的な能力を身につけ、作業療法における国際対応や国際情報の活用に役立てることができる。		保健・医療・福祉の専門職に求められる基本的知識・技能と視野を備えている。								g. 科学的な根拠に基づいて課題を解決できる臨床問題解決能力、すなわち思考力、判断力、表現力を身につけている。		h. チームの中で適切なコミュニケーションをとることができ、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を身につけている。		思いやりの心を共感的態度で伝えることができ、人の尊厳と社会の規律を守ることができる。					
			b. 文化・社会・科学と作業療法のかかわりについて理解し、自分自身の意見を表現することができる。		c. リハビリテーションの将来に先見性を持って対応できるよう、専門分野における最先端の進歩の状況を把握し、数理・データサイエンスを活用できる。		作業療法士に求められる専門的知識について社会が求める水準まで修得している。		f. 作業療法の現場で活用できる基本的技能を修得している。											
							d. 専門基礎相当												e. 専門	
評価の対象とする主な資質	知識・技能		知識								技能		課題探求力		「知識・技能」―「課題探究能力」―「主体性・多様性・協働性」				情意	
主な教育方法	座学		講義								演習・実習		課題探究型授業(アクティブ・ラーニング)		現場実習・ワークショップ		現場実習・ワークショップ			
主な評価方法	知識・技能確認試験		レポート、知識確認試験				知識確認試験				評価尺度に基づいた技能評価		評価尺度に基づいた発表・レポート・行動観察		評価尺度に基づいた発表・レポート・行動観察		評価尺度に基づいたレポート・行動観察			
4年次						HT2c401 薬理学☆ HT2c402 リハビリテーション工学☆ HT2c403 救急医学概論☆			HT2d401 画像評価学☆		HT2e401 ハンドセラピー学☆ HT2e402 感覚統合療法学☆ HT2e403 職業倫理学☆ HT2e404 職場管理学☆ HT2e405 訪問作業療法学☆			HT2g401 卒業研究☆ HT2g402 総合演習☆	HT2e403 職業倫理学☆ HT2e404 職場管理学☆ HT2e405 訪問作業療法学☆ HT2h401 臨床実習Ⅲ ☆ HT2h402 臨床実習Ⅳ ☆	HT2h401 臨床実習Ⅲ ☆ HT2h402 臨床実習Ⅳ ☆		HT2e403 職業倫理学☆ HT2e404 職場管理学☆ HT2e405 訪問作業療法学☆ HT2h401 臨床実習Ⅲ ☆ HT2h402 臨床実習Ⅳ ☆		
医療人底力教育															HT2h450 実践で学ぶ多職種連携	HT2h450 実践で学ぶ多職種連携	HT2h450 実践で学ぶ多職種連携			
3年次									HT2e301 生活環境論☆ HT2e302 発達障害評価学☆ HT2e303 老年期障害評価学☆ HT2e304 身体障害作業治療学Ⅱ ☆ HT2e305 精神障害作業治療学☆ HT2e306 老年期障害作業治療学☆ HT2e307 急性期作業療法学☆		HT2f301 ロボットリハビリテーション演習☆ HT2f302 身体障害作業治療学Ⅰ 実習 ☆ HT2f303 身体障害作業治療学Ⅱ 実習 ☆ HT2f304 精神障害作業治療学実習 ☆ HT2f305 発達障害作業治療学実習 ☆ HT2f306 老年期障害作業治療学実習 ☆ HT2f307 日常生活活動支援学実習 ☆ HT2f308 高次脳機能障害作業治療学実習 ☆ HT2f309 義肢装具作業療法学実習 ☆ HT2f310 地域作業療法学実習 ☆			HT2e301 生活環境論☆ HT2f310 地域作業療法学実習 ☆ HT2h301 臨床実習Ⅱ ☆	HT2e301 生活環境論☆ HT2h301 臨床実習Ⅱ ☆ HT2f310 地域作業療法学実習 ☆	HT2h301 臨床実習Ⅱ ☆	HT2e301 生活環境論☆ HT2h301 臨床実習Ⅱ ☆ HT2f310 地域作業療法学実習 ☆			
医療人底力教育															HT2h350 事例で学ぶ多職種連携	HT2h350 事例で学ぶ多職種連携	HT2h350 事例で学ぶ多職種連携			
2年次	HT2a201 医療英語の基礎A HT2a202 医療英語の基礎B HT2a203 医学英語 ☆				HT2c201 臨床栄養学 ☆	HT2d201 病理学概論 ☆ HT2d202 臨床心理学 ☆ HT2d203 発達学 ☆ HT2d204 内科学総論 ☆ HT2d205 内科学各論 ☆ HT2d206 整形外科科学総論 ☆ HT2d207 整形外科科学各論 ☆ HT2d208 神経内科学総論 ☆ HT2d209 神経内科学各論 ☆ HT2d210 小児科学 ☆ HT2d211 一般臨床医学 ☆ HT2d212 精神医学 ☆	HT2e201 作業療法概論 ☆ HT2e202 基礎作業学 ☆ HT2e203 身体障害評価学 ☆ HT2e204 精神障害評価学 ☆ HT2e205 身体障害作業治療学Ⅰ ☆ HT2e206 発達障害作業治療学 ☆ HT2e207 日常生活活動支援学 ☆ HT2e208 高次脳機能障害作業治療学 ☆ HT2e209 義肢装具作業療法学 ☆ HT2e210 職業関連作業療法学 ☆ HT2e211 地域作業療法学 ☆	HT2f201 運動学実習 ☆ HT2f202 検査測定実習 ☆ HT2f203 基礎作業学実習 ☆	HT2g201 作業療法研究法 ☆	HT2e210 職業関連作業療法学 ☆ HT2e211 地域作業療法学 ☆ HT2h201 臨床実習Ⅰ ☆	HT2h201 臨床実習Ⅰ ☆	HT2e210 職業関連作業療法学 ☆ HT2e211 地域作業療法学 ☆ HT2h201 臨床実習Ⅰ ☆								
医療人底力教育															HT2h250 多職種連携の基礎 ☆ HT2h251 慢性疼痛で学ぶチーム医療(実践)					
1年次	HT2a101 英語Ⅰ ☆ HT2a102 英語Ⅱ ☆ HT2a103 英語コミュニケーションA HT2a104 英語コミュニケーションB HT2a105 中国語Ⅰ HT2a106 中国語Ⅱ	HT2b101 哲学と死生観 HT2b102 病と文化 HT2b103 人類の疾病と医療 HT2b104 心と医療 HT2b105 法と医療 HT2b106 経済と医療 HT2b107 医療・福祉と財政 HT2b108 社会病理と人の病	HT2c101 環境科学 HT2c102 地球科学・宇宙科学 HT2c103 科学史・科学哲学 HT2c104 数学Ⅰ HT2c105 数学Ⅱ HT2c106 物理学Ⅰ HT2c107 物理学Ⅱ HT2c108 化学Ⅰ HT2c109 化学Ⅱ HT2c110 生物学Ⅰ HT2c111 生物学Ⅱ HT2c112 情報リテラシー	HT2d101 解剖学 ☆ HT2d102 応用解剖学 ☆ HT2d103 生理学 ☆ HT2d104 応用生理学 ☆ HT2d105 リハビリテーション概論 ☆ HT2d106 リハビリテーション医学 ☆ HT2d107 運動学 ☆			HT2f101 解剖学実習 ☆ HT2f102 生理学実習 ☆													
医療人底力教育 (医療人として社会で自立するために必要な汎用的技能・態度、常識、健全な心と体を備えている。)			HT2b150 医療・福祉の変遷と制度 ☆ HT2b151 人々の生活と医療 HT2f150 医療人底力実践Ⅰ(学科プログラム) ☆	HT2c150 医学の基礎入門 ☆ HT2c151 臨床医学への招待 HT2c152 医学医療最近の進歩 HT2c153 食と健康 HT2c154 医療における安全と安心 HT2c155 東洋医学と統合医療 HT2c156 現代医療と看護・介護 HT2c157 薬の役割・薬のできるまで HT2c158 情報時代と医療 HT2c159 医療とコミュニケーション HT2c160 スポーツと健康 ☆ HT2c161 スポーツの科学 ☆			HT2f150 医療人底力実践Ⅰ(学科プログラム) ☆ HT2f151 医療人底力実践Ⅱ(体験プログラム) ☆ HT2f152 医療人底力実践Ⅲ(発展プログラム) ☆ HT2f153 スポーツ科学実習	HT2f152 医療人底力実践Ⅲ(発展プログラム) ☆ (アカデミックフェア) ☆	HT2f150 医療人底力実践Ⅰ(学科プログラム) ☆ HT2f151 医療人底力実践Ⅱ(体験プログラム) ☆ HT2f152 医療人底力実践Ⅲ(発展プログラム) ☆ HT2h150 慢性疼痛で学ぶチーム医療(基礎)	HT2f150 医療人底力実践Ⅰ(学科プログラム) ☆ HT2f151 医療人底力実践Ⅱ(体験プログラム) ☆ HT2f152 医療人底力実践Ⅲ(発展プログラム) ☆	HT2f150 医療人底力実践Ⅰ(学科プログラム) ☆ HT2f151 医療人底力実践Ⅱ(体験プログラム) ☆ HT2f152 医療人底力実践Ⅲ(発展プログラム) ☆	HT2f150 医療人底力実践Ⅰ(学科プログラム) ☆ HT2f151 医療人底力実践Ⅱ(体験プログラム) ☆ HT2f152 医療人底力実践Ⅲ(発展プログラム) ☆								

建学の精神		科学技術の進歩を真に人類の福祉と健康の向上に役立たせる																																
教育理念		知性										人間性																						
学力の3要素と情意		知識・技能										自ら課題を発見しその解決に向けて探究し、成果等を表現するために必要な思考力・判断力・表現力		主体性を持って様々な人と協働して学ぶ態度		医療人として備えるべき情意																		
教育目標		幅広い教養										高度な知識と技能				チーム医療への貢献		思いやりの心		高い倫理観														
ディプロマポリシー	a. 外国語理解・表現の基本的な能力を身につけ、保健・医療・福祉の国際対応や国際情報の活用に役立てることができる。		ソーシャルワーカー（社会福祉専門職）に求められる基本的知識・技能と視野を備えている。										h. 自ら社会福祉分野の課題を発見しその解決に向けて科学的に探究し、成果等を表現するために必要な思考力・判断力・表現力を身につけている。		i. チームの中で適切なコミュニケーションをとることができる。ソーシャルワーカー（社会福祉専門職）として主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を身につけている。		思いやりの心を共感的態度で伝えることができ、人の尊厳と社会の規律を守ることができる。																	
			ソーシャルワーカー（社会福祉専門職）に求められる核となる知識について社会が求める水準まで修得している。					g. 社会福祉の現場で活用できる基本的技能を修得している。		j. 支援を求める人の立場を理解し、思いやりの心を共感的態度で伝えることができる。		k. 人権と人格の尊重をもとにして、保健・医療・福祉の倫理観を理解し、患者・利用者や家族の秘密を保持し、社会の規律を遵守することができる。																						
			b. 文化・社会・科学と保健・医療・福祉のかかわりや、社会における自身の自立について、意見を表現することができる。		c. 福祉領域の最先端の進歩の状況を把握し、数値・データサイエンスを活用できる。												d. 専門基礎相当		e. 精神保健福祉		f. 医療福祉													
評価の対象とする主な資質	知識・技能		知識										技能		課題探究力		「知識・技能」-「課題探究能力」-「主体性・多様性・協働性」				情意													
主な教育方法	座学		講義										演習・実習		課題探究型授業（アクティブ・ラーニング）		現場実習・ワークショップ		現場実習・ワークショップ															
主な評価方法	知識・技能確認試験		レポート・知識確認試験					知識確認試験					評価尺度に基づいた技能評価		評価尺度に基づいた発表・レポート・行動観察		評価尺度に基づいた発表・レポート・行動観察		評価尺度に基づいたレポート・行動観察															
4年次						HW1c401	社会・集団・家族心理学Ⅱ		HW1d401	司法・犯罪心理学		HW1e401	精神保健福祉特講Ⅲ 精神保健福祉特講Ⅳ		HW1f401	福祉サービスの組織と経営 刑事司法と福祉 社会福祉特講Ⅲ 社会福祉特講Ⅳ		HW1g401	医療ソーシャルワーク実習 ソーシャルワーク演習（精神専門）Ⅲ ソーシャルワーク実習指導（精神）Ⅲ 医療福祉演習Ⅲ ☆ 医療福祉演習Ⅳ ☆		HW1h401	卒業研究 ☆		HW1i401	医療ソーシャルワーク実習		HW1j401	医療ソーシャルワーク実習		HW1k401	医療ソーシャルワーク実習			
医療人底力教育																					HW1i450	実践で学ぶ多職種連携		HW1j450	実践で学ぶ多職種連携		HW1k450	実践で学ぶ多職種連携						
3年次						HW1c301	小児と医療 看護学 福祉心理学 心理的アセスメント		HW1d301	保健医療と福祉 医療ソーシャルワーク論 家族援助論 精神保健福祉の原理Ⅰ		HW1e301	精神保健福祉制度論 精神障害リハビリテーション論 精神保健福祉の原理Ⅱ ソーシャルワークの理論と方法（精神専門）Ⅰ ソーシャルワークの理論と方法（精神専門）Ⅱ 精神保健福祉特講Ⅰ 精神保健福祉特講Ⅱ		HW1f301	社会福祉の原理と政策Ⅱ 障害者福祉Ⅱ 児童・家庭福祉Ⅱ 社会福祉調査の基礎 ☆ 権利擁護を支える法制度 ソーシャルワークの理論と方法（専門）Ⅱ 社会福祉特講Ⅰ 社会福祉特講Ⅱ		HW1g301	ソーシャルワーク演習（専門）Ⅱ ソーシャルワーク演習（専門）Ⅲ ソーシャルワーク演習（専門）Ⅳ ソーシャルワーク実習指導Ⅲ ソーシャルワーク実習指導Ⅳ ソーシャルワーク実習Ⅱ 医療ソーシャルワーク実習指導 ソーシャルワーク演習（精神専門）Ⅰ ソーシャルワーク演習（精神専門）Ⅱ ソーシャルワーク実習指導（精神）Ⅰ ソーシャルワーク実習指導（精神）Ⅱ 医療福祉演習Ⅰ ☆ 医療福祉演習Ⅱ ☆		HW1h301	ソーシャルワーク実習Ⅱ ソーシャルワーク実習（精神）		HW1i301	ソーシャルワーク実習Ⅱ ソーシャルワーク実習（精神）		HW1j301	ソーシャルワーク実習Ⅱ ソーシャルワーク実習（精神）						
医療人底力教育																					HW1i350	事例で学ぶ多職種連携		HW1j350	事例で学ぶ多職種連携		HW1k350	事例で学ぶ多職種連携						
2年次	HW1a201 医療英語の基礎A HW1a202 医療英語の基礎B					HW1c201	学習・言語心理学 知覚・認知心理学 障害者・障害児心理学 心理学的支援法		HW1d201	認知症の理解と援助 ☆ 精神医学と精神医療Ⅰ 現代の精神保健の課題と支援Ⅰ ソーシャルワーク法学 ☆ ソーシャルワークの基礎と専門職 貧困に対する支援 ☆ 高齢者福祉Ⅰ 高齢者福祉Ⅱ 障害者福祉Ⅰ ☆ 障害者福祉Ⅱ ☆ 児童・家庭福祉Ⅰ ☆		HW1e201	精神医学と精神医療Ⅱ 現代の精神保健の課題と支援Ⅱ		HW1f201	社会学と社会システムⅡ ソーシャルワークの基礎と専門職（専門） ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ 社会福祉の原理と政策Ⅰ ☆ 高齢者福祉Ⅱ 地域福祉と包括的支援体制Ⅰ ☆ 地域福祉と包括的支援体制Ⅱ 福祉行政財政と福祉計画 社会保障Ⅰ ☆ 社会保障Ⅱ 就労支援サービス ソーシャルワークの理論と方法（専門）Ⅰ		HW1g201	ソーシャルワーク演習 ソーシャルワーク演習（専門）Ⅰ ソーシャルワーク実習指導Ⅰ ソーシャルワーク実習指導Ⅱ ソーシャルワーク実習Ⅰ				HW1h201	ソーシャルワーク実習Ⅰ		HW1i201	ソーシャルワーク実習Ⅰ		HW1j201	ソーシャルワーク実習Ⅰ		HW1k201	ソーシャルワーク実習Ⅰ	
医療人底力教育																		HW1g153	スポーツ科学実習		HW1i250	多職種連携の基礎 ☆ 慢性疼痛で学ぶチーム医療（実践）												
1年次	HW1a101 英語Ⅰ ☆ HW1a102 英語Ⅱ ☆ HW1a103 英語コミュニケーションA HW1a104 英語コミュニケーションB HW1a105 中国語Ⅰ HW1a106 中国語Ⅱ	HW1b101 病と文化 HW1b102 心と医療 HW1b103 数学の世界 HW1b104 物理学の世界 HW1b105 化学の世界 HW1b106 生物学の世界 HW1b107 統計学の初歩 HW1b108 環境科学 HW1b109 地球科学・宇宙科学 HW1b110 科学史・科学哲学	HW1c101 人間の疾病と医療 HW1c102 経済と医療 HW1c103 社会病理と人の病 HW1c104 情報リテラシー ☆ HW1c105 心理学と心理的支援 ☆ HW1c106 発達心理学 HW1c107 臨床心理学概論 HW1c108 心理学統計法 HW1c109 社会・集団・家族心理学Ⅰ	HW1d101 法と医療 HW1d102 医療・福祉と財政 HW1d103 医学概論 ☆ HW1d104 医療福祉の基礎 ☆ HW1d105 社会学と社会システムⅠ ☆ HW1d106 社会福祉概論Ⅰ ☆ HW1d107 社会福祉概論Ⅱ（社会福祉史） ☆			HW1f101	ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ																HW1j101	哲学と死生観									
医療人底力教育 （医療人として社会で自立するために必要な汎用的技能・態度・常識・健全な心と体を備えている。）			HW1b150 医療・福祉の変遷と制度 ☆ HW1b151 人々の生活と医療 HW1b152 医学医療最近の進歩 HW1b153 食と健康 HW1b154 東洋医学と統合医療 HW1b155 薬の役割・薬のできるまで HW1g150 医療人底力実践Ⅰ（学科プログラム） ☆	HW1c150 医学の基礎入門 ☆ HW1c151 臨床医学への招待 HW1c152 スポーツと健康 HW1c153 スポーツの科学	HW1d150 医療における安全と安心 HW1d151 現代医療と看護・介護 HW1d152 情報時代と医療 HW1d153 医療とコミュニケーション								HW1g150 医療人底力実践Ⅰ（学科プログラム） ☆ HW1g151 医療人底力実践Ⅱ（体験プログラム） ☆ HW1g152 医療人底力実践Ⅲ（発展プログラム） ☆ HW1g153 スポーツ科学実習	HW1h150 医療人底力実践Ⅲ（発展プログラム） ☆ (アカデミックフェア) ☆			HW1i150 医療人底力実践Ⅰ（学科プログラム） ☆ HW1i151 医療人底力実践Ⅱ（体験プログラム） ☆ HW1i152 医療人底力実践Ⅲ（発展プログラム） ☆ HW1i153 慢性疼痛で学ぶチーム医療（基礎）		HW1j150 医療人底力実践Ⅰ（学科プログラム） ☆ HW1j151 医療人底力実践Ⅱ（体験プログラム） ☆ HW1j152 医療人底力実践Ⅲ（発展プログラム） ☆		HW1k150 いのちの倫理学 ☆ 医療の倫理学 HW1k151 医療人底力実践Ⅰ（学科プログラム） ☆ HW1k152 医療人底力実践Ⅱ（体験プログラム） ☆ HW1k153 医療人底力実践Ⅲ（発展プログラム） ☆													

科学技術の進歩を真に人類の福祉と健康の向上に役立たせる																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
建学の精神		知性																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
教育理念		人間性																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
学力の3要素と情意		知識・技能										自ら課題を発見しその解決に向けて探究し、成果等を表現するために必要な思考力・判断力・表現力				主体性を持って様々な人と協働して学ぶ態度				医療人として備えるべき情意																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		幅広い教養										高度な知識と技能										チーム医療への貢献				思いやりの心		高い倫理観																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
教育目標		時代に対応した臨床心理専門職に求められる基本的知識・技能と視野を備えている。										g. 自分自身の体験を通して学び、気づき、変化していく力を獲得している。				h. 豊かな自己表現と他者の表現に対する細やかな気づきを通して自己理解、他者理解ができる。				i. 客観的なデータを科学的な根拠に基づいて論理的に考えることと多義的・多焦点的な側面を論理的あるいはメタファーを用いて考えることの両者を尊重することができ、その成果等を表現するために必要な思考力・判断力・表現力を身につけている。				j. チームの中でコミュニケーション力と主体性をもって多様な人々と協働して学び、心理専門職としての基本的役割を担うことができる。				k. 実践から学ぶ姿勢とそこから得た知識と経験をもとに、日常で生じる問題に取り組むことができる。人間関係の中で自己の能力を活かす力を獲得している。				思いやりの心を共感的態度で伝えることができ、人の尊厳と社会の規律を守ることができる。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		a. 外国語理解・表現の基本的な能力を身につけ、保健・医療・福祉の国際対応や国際情報の活用役立てることができる。		b. 文化・社会・科学と保健・医療・福祉のかかわりや、社会における自身の自立について、意見を表現することができる。		c. 臨床心理専門領域の最先端の進歩の状況を把握し、救済・データサイエンスを活用できる。		臨床心理の専門職に求められる核となる知識について社会が求める水準まで修得している。		d. 専門基礎相当																						e. 専門		f. 臨床心理の現場で活用できる基本的技能を修得している。		l. 病める人や弱者の立場を理解し、思いやりの心を共感的態度で伝えることができる。				m. 保健・医療・福祉の倫理観を理解し、患者や家族の秘密を保持し、社会の規律を遵守することができる。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
主な教育方法		座学		講義										演習・実習		演習・実習		課題探究型授業(アクティブ・ラーニング)				課題解決型授業(アクティブ・ラーニング)				現場実習・ワークショップ				現場実習・ワークショップ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
評価の対象とする主な資質		知識・技能		知識										技能				課題探究力				「知識・技能」―「課題探究能力」―「主体性・多様性・協働性」				情意																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
主な評価方法		知識・技能確認試験		レポート、知識確認試験										評価尺度に基づいた技能評価				評価尺度に基づいた発表・レポート・行動観察				評価尺度に基づいた発表・レポート・行動観察				評価尺度に基づいたレポート・行動観察																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
4年次																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											

科学技術の進歩を真に人類の福祉と健康の向上に役立たせる																					
建学の精神		知性……………人間性																			
教育理念																					
学力の3要素と情意		知識・技能								自ら課題を発見しその解決に向けて探究し、成果等を表現するために必要な思考力・判断力・表現力		主体性を持って様々な人と協働して学ぶ態度		医療人として備えるべき情意							
教育目標		幅広い教養						高度な知識と技能						チーム医療への貢献		思いやりの心		高い倫理観			
ディプロマポリシー		a. 外国語理解・表現の基本的な能力を身につけ、保健・医療・福祉の国際対応や国際情報の活用に役立てることができる。		鍼灸師に求められる基本的知識・技能と視野を備えている。								f. 鍼灸診療において、対象者の健康状態や病的状態を西洋医学のおよび東洋医学的に正しく評価・判断し、適切かつ安全な鍼灸治療を提供できる能力を身につけている。		g. 鍼灸学の学問体系確立に寄与できるための医学研究に必要な基礎的能力と問題を解決しようとする自主的、実践的な態度を身につけている。		h. 現代医療における鍼灸の役割、他職種の役割を理解し、協力しながら援助ができる素養を身につけている。		思いやりの心を共感的態度で伝えることができ、人の尊厳と社会の規律を守ることができる。			
				b. 文化・社会・科学と保健・医療・福祉のかかわりや、社会における自身の自立について、意見を表現することができる。		c. 鍼灸分野の最先端の進歩の状況を把握し、数理・データサイエンスを活用できる。		鍼灸師に求められる核となる知識について社会が求める水準まで修得している。										i. 病める人や弱者の立場を理解し、思いやりの心を共感的態度で伝えることができる。		j. 保健・医療・福祉の倫理観を理解し、患者や家族の秘密を保持し、社会の規律を遵守することができる。	
評価の対象とする主な資質		知識・技能		知識						技能		課題探究力		「知識・技能」―「課題探究能力」―「主体性・多様性・協働性」		情意					
主な教育方法		座学		講義						演習・実習		課題探究型授業(アクティブ・ラーニング)		現場実習・ワークショップ		現場実習・ワークショップ					
主な評価方法		知識・技能確認試験		レポート、知識確認試験				知識確認試験				評価尺度に基づいた技能評価		評価尺度に基づいた発表・レポート・行動観察		評価尺度に基づいた発表・レポート・行動観察		評価尺度に基づいたレポート・行動観察			
4年次								HA-d401 内科学Ⅳ ☆ HA-d402 臨床感染・免疫学 ☆	HA-e401 総合鍼灸学Ⅲ ☆ HA-e402 総合鍼灸学Ⅳ ☆	HA-f401 鍼灸臨床技術学Ⅱ ☆ HA-f402 臨床実習Ⅲ ☆	HA-g401 鍼灸総合研究Ⅲ ☆	HA-h402 臨床実習Ⅲ ☆									
医療人底力教育												HA-h450 実践で学ぶ多職種連携	HA-h450 実践で学ぶ多職種連携	HA-h450 実践で学ぶ多職種連携							
3年次		HA-a301 医学英語				HA-c301 薬膳学 HA-c302 生薬学 HA-c303 薬理学 HA-c304 物理療法学	HA-d301 内科学Ⅰ ☆ HA-d302 内科学Ⅱ ☆ HA-d303 内科学Ⅲ ☆ HA-d304 整形外科概論 ☆ HA-d305 整形外科各論 ☆ HA-d306 リハビリテーション医学 ☆ HA-d307 医事法学 ☆	HA-e301 鍼灸基礎理論Ⅰ ☆ HA-e302 鍼灸基礎理論Ⅱ ☆ HA-e303 外科系鍼灸治療学Ⅰ ☆ HA-e304 外科系鍼灸治療学Ⅱ ☆ HA-e305 外科系鍼灸治療学Ⅲ ☆ HA-e306 内科系鍼灸治療学Ⅰ ☆ HA-e307 内科系鍼灸治療学Ⅱ ☆ HA-e308 内科系鍼灸治療学Ⅲ ☆ HA-e309 鍼灸古典文献学 ☆ HA-e310 総合鍼灸学Ⅰ ☆ HA-e311 総合鍼灸学Ⅱ ☆ HA-e312 フィットネス・スポーツ特論Ⅳ HA-e313 フィットネス・スポーツ特論Ⅴ	HA-f301 鍼灸臨床技術学Ⅰ ☆ HA-f302 東洋医学診察診断法 ☆ HA-f303 臨床生理学実習 ☆ HA-f304 臨床実習Ⅱ ☆	HA-g301 鍼灸総合研究Ⅱ ☆	HA-h304 臨床実習Ⅱ ☆										
医療人底力教育												HA-h350 事例で学ぶ多職種連携	HA-h350 事例で学ぶ多職種連携	HA-h350 事例で学ぶ多職種連携							
2年次		HA-a201 医療英語の基礎A HA-a202 医療英語の基礎B				HA-c201 医療福祉概論 HA-c202 生化学 HA-c203 基礎栄養学 HA-c204 臨床栄養学 HA-c205 食品学 HA-c206 東洋医学・鍼灸学特論Ⅲ	HA-d201 解剖生理学Ⅱ ☆ HA-d202 解剖生理学Ⅲ ☆ HA-d203 解剖生理学Ⅳ ☆ HA-d204 解剖生理学Ⅴ ☆ HA-d205 解剖生理学Ⅵ ☆ HA-d206 病理学 ☆	HA-e201 スポーツ鍼灸学 ☆ HA-e202 健康・美容鍼灸学 ☆ HA-e203 鍼灸症候鑑別診断学 ☆ HA-e204 社会鍼灸学 ☆ HA-e205 フィットネス・スポーツ特論Ⅲ	HA-f201 鍼灸基礎技術学Ⅰ ☆ HA-f202 鍼灸基礎技術学Ⅱ ☆ HA-f203 取穴実習Ⅰ ☆ HA-f204 取穴実習Ⅱ ☆ HA-f205 臨床実習Ⅰ ☆ HA-f206 触察法 ☆	HA-g201 鍼灸総合研究Ⅰ ☆			HA-i201 臨床実習Ⅰ ☆								
医療人底力教育										HA-f250 スポーツ科学実習		HA-h250 多職種連携の基礎 ☆ HA-h251 慢性疼痛で学ぶチーム医療(実践)									
1年次		HA-a101 英語Ⅰ ☆ HA-a102 英語Ⅱ ☆ HA-a103 英語コミュニケーションA HA-a104 英語コミュニケーションB HA-a105 中国語Ⅰ HA-a106 中国語Ⅱ	HA-b101 哲学と死生観 HA-b102 病と文化 HA-b103 人類の疾病と医療 HA-b104 心と医療 HA-b105 法と医療 HA-b106 経済と医療 HA-b107 医療・福祉と財政 HA-b108 社会病理と人の病	HA-c101 数学の世界 HA-c102 物理学の世界 HA-c103 化学の世界 HA-c104 生物学の世界 HA-c105 統計学の初歩 HA-c106 環境科学 HA-c107 地球科学・宇宙科学 HA-c108 科学史・科学哲学 HA-c109 情報リテラシー ☆ HA-c110 鍼灸への誘い ☆ HA-c111 東洋医学・鍼灸学特論Ⅰ HA-c112 東洋医学・鍼灸学特論Ⅱ	HA-d101 解剖生理学基礎 ☆ HA-d102 解剖生理学Ⅰ ☆ HA-d103 衛生学・公衆衛生学Ⅰ ☆ HA-d104 衛生学・公衆衛生学Ⅱ ☆	HA-e101 東洋医学基礎理論Ⅰ ☆ HA-e102 東洋医学基礎理論Ⅱ ☆ HA-e103 フィットネス・スポーツ特論Ⅰ HA-e104 フィットネス・スポーツ特論Ⅱ	HA-f101 鍼灸技術学入門 ☆														
医療人底力教育(医療人として社会で自立するために必要な汎用的技能・態度、常識、健全な心と体を備えている。)			HA-b150 医療・福祉の変遷と制度 ☆ HA-b151 人々の生活と医療 HA-f150 医療人底力実践Ⅰ(学科プログラム) ☆	HA-c150 医学の基礎入門 ☆ HA-c151 臨床医学への招待 HA-c152 医学医療最近の進歩 HA-c153 食と健康 HA-c154 医療における安全と安心 HA-c155 東洋医学と統合医療 HA-c156 現代医療と看護・介護 HA-c157 薬の役割・薬のできるまで HA-c158 情報時代と医療 HA-c159 医療とコミュニケーション HA-c160 スポーツと健康 ☆ HA-c161 スポーツの科学 ☆			HA-f150 医療人底力実践Ⅰ(学科プログラム) ☆ HA-f151 医療人底力実践Ⅱ(体験プログラム) ☆ HA-f152 医療人底力実践Ⅲ(発展プログラム) ☆	HA-f152 医療人底力実践Ⅲ(発展プログラム) ☆ (アカデミックフェア) ☆	HA-f150 医療人底力実践Ⅰ(学科プログラム) ☆ HA-f151 医療人底力実践Ⅱ(体験プログラム) ☆ HA-f152 医療人底力実践Ⅲ(発展プログラム) ☆ HA-h150 慢性疼痛で学ぶチーム医療(実践)	HA-f150 医療人底力実践Ⅰ(学科プログラム) ☆ HA-f151 医療人底力実践Ⅱ(体験プログラム) ☆ HA-f152 医療人底力実践Ⅲ(発展プログラム) ☆	HA-f150 医療人底力実践Ⅰ(学科プログラム) ☆ HA-f151 医療人底力実践Ⅱ(体験プログラム) ☆ HA-f152 医療人底力実践Ⅲ(発展プログラム) ☆	HA-j150 いのちの倫理学 ☆ HA-j151 医療の倫理学 HA-f150 医療人底力実践Ⅰ(学科プログラム) ☆ HA-f151 医療人底力実践Ⅱ(体験プログラム) ☆ HA-f152 医療人底力実践Ⅲ(発展プログラム) ☆									

科学技術の進歩を真に人類の福祉と健康の向上に役立たせる																				
建学の精神																				
教育理念		知性																		
学力の3要素と情意		知識・技能										自ら課題を発見しその解決に向けて探究し、成果等を表現するために必要な思考力・判断力・表現力		主体性を持って様々な人と協働して学ぶ態度		医療人として備えるべき情意				
教育目標		幅広い教養					高度な知識と技能					チーム医療への貢献		思いやりの心		高い倫理観				
ディプロマポリシー	a. 外国語理解・表現の基本的な能力を身につけ、保健・医療・福祉の国際対応や国際情報の活用に役立てることができる。		臨床工学技士に求められる基本的知識・技能と視野を備えている。										g. 自ら臨床工学分野の課題を発見しその解決に向けて科学的に探究し、成果等を表現するために必要な思考力・判断力・表現力を身につけている。		h. チームの中で適切なコミュニケーションをとることができ、臨床工学専門人材として主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を身に付けている。		思いやりの心を共感的態度で伝えることができ、人の尊厳と社会の規律を守ることができる。			
			b. 文化・社会・科学と保健・医療・福祉のかかわりや、社会における自身の自立について、意見を表現することができる。		c. 臨床工学の最先端の進歩の状況を把握し、数理・データサイエンスを活用できる。		臨床工学技士に求められる核となる知識について社会が求める水準まで修得している。		f. 臨床工学の現場で活用できる基本的技能を修得している。		i. 病める人や弱者の立場を理解し、思いやりの心を共感的態度で伝えることができる。						j. 保健・医療・福祉の倫理観を理解し、患者や家族の秘密を保持し、社会の規律を遵守することができる。			
							d. 専門基礎相当												e. 専門	
評価の対象とする主な資質	知識・技能		知識										技能		課題探究力				「知識・技能」―「課題探究能力」―「主体性・多様性・協働性」	
主な教育方法	座学		講義										演習・実習		課題探究型授業(アクティブ・ラーニング)		現場実習・ワークショップ		現場実習・ワークショップ	
主な評価方法	試験		試験、レポート					試験、レポート					評価尺度に基づいたレポート、技能評価、試験		評価尺度に基づいた発表・レポート・行動観察		評価尺度に基づいた発表・レポート・行動観察		評価尺度に基づいたレポート・行動観察	
4年次													TC-f401 臨床工学特別演習Ⅰ TC-f402 臨床工学特別演習Ⅱ TC-f403 臨床工学特別演習Ⅲ TC-f404 臨床工学特別演習Ⅳ TC-f405 臨床工学特別演習Ⅴ TC-f406 生体機能代行装置学演習Ⅳ☆ TC-f407 生体機能代行装置学実習Ⅲ☆	TC-g401 卒業研究☆	TC-h401 臨床実習☆	TC-h401 臨床実習☆	TC-h401 臨床実習☆	TC-h401 臨床実習☆		
																TC-h450 実践で学ぶ多職種連携	TC-h450 実践で学ぶ多職種連携	TC-h450 実践で学ぶ多職種連携		
3年次							TC-d301 感染免疫学☆ TC-d302 実用薬学☆ TC-d303 電子工学Ⅱ☆ TC-d304 機械工学☆ TC-d305 物性工学☆ TC-d306 システム工学☆	TC-e301 医用材料工学☆ TC-e302 画像診断学☆ TC-e303 臨床工学特別講義Ⅰ TC-e304 臨床工学特別講義Ⅱ TC-e305 臨床工学特別講義Ⅲ TC-e306 臨床工学特別講義Ⅳ TC-e307 臨床工学特別講義Ⅴ TC-e308 医用治療機器学Ⅰ☆ TC-e309 医用治療機器学Ⅱ☆ TC-e310 生体機能代行装置学Ⅲ☆ TC-e311 医用機器安全管理学Ⅱ☆ TC-e312 臨床消化器・神経内科☆	TC-f301 電子工学実験☆ TC-f302 画像診断学実習 TC-f303 医用治療機器学演習☆ TC-f304 医用治療機器学実習☆ TC-f305 生体機能代行装置学演習Ⅱ☆ TC-f306 生体機能代行装置学演習Ⅲ☆ TC-f307 生体機能代行装置学実習Ⅰ☆ TC-f308 生体機能代行装置学実習Ⅱ☆ TC-f309 医用機器安全管理学実習☆ 削除											
																TC-h350 事例で学ぶ多職種連携	TC-h350 事例で学ぶ多職種連携	TC-h350 事例で学ぶ多職種連携		
2年次							TC-d201 生化学☆ TC-d202 臨床工学と医学概論☆ TC-d203 臨床工学と公衆衛生学☆ TC-d204 病理学☆ TC-d205 電気工学Ⅱ☆ TC-d206 電気工学Ⅲ☆ TC-d207 電子工学Ⅰ☆ TC-d208 情報処理工学☆ TC-d209 統計学基礎☆	TC-e201 生体計測装置学☆ TC-e202 生体機能代行装置学Ⅰ☆ TC-e203 生体機能代行装置学Ⅱ☆ TC-e204 医用機器安全管理学Ⅰ TC-e205 臨床工学と循環器☆ TC-e206 臨床呼吸器・腎泌尿器☆ TC-e207 看護学☆	TC-f201 基礎医学実習☆ TC-f202 電気工学演習Ⅱ☆ TC-f203 電気工学演習Ⅲ☆ TC-f204 電気工学実験☆ TC-f205 電子工学演習☆ TC-f206 応用数学演習☆ TC-f207 情報処理工学演習☆ TC-f208 臨床工学演習☆ TC-f209 生体計測装置学演習☆ TC-f210 生体計測装置学実習☆ TC-f211 生体機能代行装置学演習Ⅰ☆											
			TC-f150 医療人底力実践Ⅰ(学科プログラム)☆													TC-h250 多職種連携の基礎☆ TC-h251 慢性疼痛で学ぶチーム医療(実践)				
1年次	TC-a101 英語Ⅰ☆ TC-a102 英語Ⅱ☆ TC-a103 英語コミュニケーションA☆ TC-a104 英語コミュニケーションB☆ TC-a105 医学英語Ⅰ☆ TC-a106 医学英語Ⅱ☆	TC-b101 哲学と死生観 TC-b102 病と文化 TC-b103 人間の疾病と医療 TC-b104 心と医療 TC-b105 法と医療 TC-b106 経済と医療 TC-b107 医療・福祉と財政 TC-b108 社会病理と人の病	TC-c101 数学Ⅰ☆ TC-c102 数学Ⅱ☆ TC-c103 生物学Ⅰ☆ TC-c104 生物学Ⅱ TC-c105 情報リテラシー	TC-d101 解剖学Ⅰ☆ TC-d102 解剖学Ⅱ☆ TC-d103 生理学Ⅰ☆ TC-d104 生理学Ⅱ☆ TC-d105 医用物理学Ⅰ☆ TC-d106 医用物理学Ⅱ☆ TC-d107 医用化学Ⅰ☆ TC-d108 医用化学Ⅱ☆ TC-d109 電気工学Ⅰ TC-d110 応用数学☆	TC-e101 臨床工学概論☆ TC-e102 臨床循環器☆	TC-f101 電気工学演習Ⅰ☆														
			TC-b150 医療・福祉の変遷と制度☆ TC-b151 人々の生活と医療 TC-f150 医療人底力実践Ⅰ(学科プログラム)☆	TC-c150 医学の基礎入門☆ TC-c151 臨床医学への招待 TC-c152 医学医療最近の進歩 TC-c153 食と健康 TC-c154 医療における安全と安心 TC-c155 東洋医学と統合医療 TC-c156 現代医療と看護・介護 TC-c157 薬の役割・薬のできるまで TC-c158 情報時代と医療 TC-c159 医療とコミュニケーション TC-c160 スポーツと健康 TC-c161 スポーツの科学			TC-f150 医療人底力実践Ⅰ(学科プログラム)☆ TC-f151 医療人底力実践Ⅱ(体験プログラム)☆ TC-f152 医療人底力実践Ⅲ(発展プログラム)☆ TC-f154 スポーツ科学実習☆	TC-f152 医療人底力実践Ⅲ(発展プログラム)☆ (アカデミックフェア)☆	TC-f150 医療人底力実践Ⅰ(学科プログラム)☆ TC-f151 医療人底力実践Ⅱ(体験プログラム)☆ TC-f152 医療人底力実践Ⅲ(発展プログラム)☆ TC-h150 慢性疼痛で学ぶチーム医療(基礎)	TC-f150 医療人底力実践Ⅰ(学科プログラム)☆ TC-f151 医療人底力実践Ⅱ(体験プログラム)☆ TC-f152 医療人底力実践Ⅲ(発展プログラム)☆	TC-f150 医療人底力実践Ⅰ(学科プログラム)☆ TC-f151 医療人底力実践Ⅱ(体験プログラム)☆ TC-f152 医療人底力実践Ⅲ(発展プログラム)☆	TC-f150 医療人底力実践Ⅰ(学科プログラム)☆ TC-f151 医療人底力実践Ⅱ(体験プログラム)☆ TC-f152 医療人底力実践Ⅲ(発展プログラム)☆	TC-j150 いのちの倫理学☆ TC-j151 医療の倫理学 TC-f150 医療人底力実践Ⅰ(学科プログラム)☆ TC-f151 医療人底力実践Ⅱ(体験プログラム)☆ TC-f152 医療人底力実践Ⅲ(発展プログラム)☆							

建学の精神	科学技術の進歩を真に人類の福祉と健康の向上に役立たせる																					
教育理念	知性							人間性														
学力の3要素と情意	知識・技能							自ら課題を発見しその解決に向けて探究し、成果等を表現するために必要な思考力・判断力・表現力		主体性を持って様々な人と協働して学ぶ態度		医療人として備えるべき情意										
教育目標	幅広い教養							高度な知識と技能					チーム医療への貢献		思いやりの心		高い倫理観					
ディプロマポリシー	看護専門職者として社会で自立するための底力となる汎用的技能、態度、常識、健全な心と体を備えている。																					
	a. 外国語理解・表現の基本的な能力を身につけ、国内外において国際的視野に立って看護を実践する素地を身につけている。			b. 文化・社会・科学と看護のかかわりや、社会における自身の自立について、意見を表現することができる。			c. 看護専門領域の最先端の進歩の状況を把握し、数理・データサイエンスを活用できる。		看護専門職者に求められる核となる知識について社会が求める水準まで修得している。		f. 看護の現場で活用できる基本的技能を修得している。		g. 保健・医療・福祉のニーズを理解し、課題に対して科学的根拠にもとづいて問題解決思考で取り組み能力を身につけている。		h. 自己省察を通して看護専門職者としての課題を明らかにし、生涯にわたり自己成長を遂げていくことができる素地を身につけている。		i. チーム医療の一員として多職種連携・協働しながら看護専門職者としての役割を果たすことができる。		j. さまざまな健康状態にある人の立場を理解し、思いやりの心を共感的態度で伝えることができる。		k. 保健・医療・福祉における倫理観を持ち、守秘義務および社会の規律を遵守して、看護を実践することができる。	
評価の対象とする主な資質	知識・技能			知識					技能		課題探究能力		課題探究能力		「知識・技能」－「課題探究能力」－「主体性・多様性・協働性」		情意					
主な評価方法	知識・技能確認試験			レポート、知識確認試験					知識確認試験		評価尺度に基づいた技能評価、レポート		評価尺度に基づいた発表・レポート・行動観察		評価尺度に基づいた自己評価表		評価尺度に基づいた発表・レポート・行動観察		評価尺度に基づいたレポート・行動観察			
4年次						NN-c401 公衆衛生看護管理論★ NN-c402 看護管理☆				NN-e401 看護の統合☆ NN-e402 災害看護論☆		NN-f401 看護の統合☆ NN-f401 統合実習☆ NN-f402 公衆衛生看護学実習★	NN-g401 卒業論文☆ NN-f401 統合実習☆ NN-f402 公衆衛生看護学実習★	NN-g401 卒業論文☆ NN-f401 統合実習☆ NN-f402 公衆衛生看護学実習★	NN-f401 統合実習☆ NN-f402 公衆衛生看護学実習★	NN-f401 統合実習☆ NN-f402 公衆衛生看護学実習★	NN-f401 統合実習☆ NN-f402 公衆衛生看護学実習★	NN-f401 統合実習☆ NN-f402 公衆衛生看護学実習★				
医療人底力教育														NN-i450 実践で学ぶ多職種連携	NN-i450 実践で学ぶ多職種連携	NN-i450 実践で学ぶ多職種連携	NN-i450 実践で学ぶ多職種連携					
3年次	NN-a301 国際看護論☆					NN-c301 リハビリテーションと看護 NN-c302 終末期患者と家族の看護 NN-c303 ウイメンズヘルスと看護 NN-c304 子どもの心とからだの健康 NN-c305 精神障がい患者と家族の看護 NN-c306 認知症の人と家族の看護 NN-c307 看護とヘルスプロモーション★ NN-c308 公衆衛生・疫学★	NN-d301 臨床薬理学☆ NN-d302 保健医療福祉行政論☆ NN-c308 公衆衛生・疫学★	NN-e301 急性・リハビリテーション看護援助論☆ NN-e302 精神看護援助論☆ NN-e303 在宅看護援助論☆ NN-e304 公衆衛生看護学活動展開論★	NN-f301 成人看護学急性期実習☆ NN-f302 成人看護学慢性期・緩和ケア実習☆ NN-f303 小児看護学実習☆ NN-f304 母性看護学実習☆ NN-f305 老年看護学実習☆ NN-f306 精神看護学実習☆ NN-f307 在宅看護学実習☆	NN-g301 看護専門ゼミナール☆ NN-f301 成人看護学急性期実習☆ NN-f302 成人看護学慢性期・緩和ケア実習☆ NN-f303 小児看護学実習☆ NN-f304 母性看護学実習☆ NN-f305 老年看護学実習☆ NN-f306 精神看護学実習☆ NN-f307 在宅看護学実習☆	NN-g301 看護専門ゼミナール☆ NN-f301 成人看護学急性期実習☆ NN-f302 成人看護学慢性期・緩和ケア実習☆ NN-f303 小児看護学実習☆ NN-f304 母性看護学実習☆ NN-f305 老年看護学実習☆ NN-f306 精神看護学実習☆ NN-f307 在宅看護学実習☆	NN-i450 事例で学ぶ多職種連携	NN-i450 事例で学ぶ多職種連携	NN-i450 事例で学ぶ多職種連携	NN-i450 事例で学ぶ多職種連携							
医療人底力教育													NN-j350 事例で学ぶ多職種連携	NN-j350 事例で学ぶ多職種連携	NN-j350 事例で学ぶ多職種連携	NN-j350 事例で学ぶ多職種連携						
2年次	NN-a201 医療英語の基礎 A NN-a202 医療英語の基礎 B					NN-c201 憲法★ NN-c202 保健情報統計学☆	NN-d201 病態と治療Ⅰ ☆ NN-d202 病態と治療Ⅱ ☆ NN-d203 病態と治療Ⅲ ☆ NN-d204 病態と治療Ⅳ ☆ NN-d205 基礎薬理学☆ NN-d206 人間関係・家族関係 ☆ NN-c202 保健情報統計学 ☆	NN-e201 フィジカルアセスメント論 ☆ NN-e201 看護展開論 ☆ NN-f201 診療援助技術論 ☆ NN-e202 成人看護学概論 ☆ NN-e203 慢性・緩和ケア看護援助論 ☆ NN-e204 小児看護学概論 ☆ NN-e205 小児看護援助論 ☆ NN-e206 母性看護学概論 ☆ NN-e207 母性看護援助論 ☆ NN-e208 老年看護学概論 ☆ NN-e209 老年看護援助論 ☆ NN-e210 精神看護学概論 ☆ NN-e211 在宅看護学概論 ☆ NN-e212 公衆衛生看護学概論 ☆	NN-f201 看護展開論 ☆ NN-f201 診療援助技術論 ☆ NN-f202 基礎看護学実習 ☆	NN-g201 看護展開論 ☆ NN-f202 基礎看護学実習 ☆	NN-f202 基礎看護学実習 ☆	NN-i250 多職種連携の基礎 ☆ NN-i251 慢性疼痛で学ぶチーム医療（実践）		NN-i250 多職種連携の基礎 ☆ NN-i251 慢性疼痛で学ぶチーム医療（実践）								
1年次	NN-a101 英語Ⅰ ☆★ NN-a102 英語Ⅱ ☆★ NN-a103 英語コミュニケーション A NN-a104 英語コミュニケーション B NN-a105 中国語Ⅰ NN-a106 中国語Ⅱ	NN-b101 哲学と死生観 NN-b102 病と文化 NN-b103 人間の疾病と医療 NN-b104 心と医療 NN-b105 法と医療 NN-b106 経済と医療 NN-b107 医療・福祉と財政 NN-b108 社会病理と人の病	NN-c101 数学の世界 NN-c102 物理学の世界 NN-c103 化学の世界 NN-c104 生物学の世界 NN-c105 統計学の初歩 NN-c106 環境科学 NN-c107 生物学Ⅰ NN-c108 生物学Ⅱ NN-c109 情報リテラシー ☆★	NN-d101 人体の形態・構造 ☆ NN-d102 人体の機能 ☆ NN-d103 病気の成り立ち ☆ NN-d104 生化学 ☆ NN-d105 生涯発達論 ☆ NN-d106 栄養と健康 ☆	NN-e101 看護学概論 ☆ NN-f101 コミュニケーション論 ☆ NN-f102 生活援助技術論 ☆	NN-f101 コミュニケーション論 ☆ NN-f102 生活援助技術論 ☆ NN-f103 看護体験実習 ☆	NN-g101 コミュニケーション論 ☆ NN-f102 生活援助技術論 ☆ NN-f103 看護体験実習 ☆	NN-i103 看護体験実習 ☆	NN-f103 看護体験実習 ☆	NN-f103 看護体験実習 ☆	NN-e101 看護学概論 ☆ NN-f101 コミュニケーション論 ☆ NN-f102 生活援助技術論 ☆ NN-f103 看護体験実習 ☆	NN-e101 看護学概論 ☆ NN-f101 コミュニケーション論 ☆ NN-f102 生活援助技術論 ☆ NN-f103 看護体験実習 ☆	NN-e101 看護学概論 ☆ NN-f101 コミュニケーション論 ☆ NN-f102 生活援助技術論 ☆ NN-f103 看護体験実習 ☆									
医療人底力教育（医療人として社会で自立するために必要な汎用的技能・態度、常識、健全な心と体を備えている。）			NN-b150 医療・福祉の変遷と制度 ☆ NN-b151 人々の生活と医療	NN-c150 医学の基礎入門 ☆ NN-c151 臨床医学への招待 NN-c152 医学医療最近の進歩 NN-c153 食と健康 NN-c154 医療における安全と安心 NN-c155 東洋医学と統合医療 NN-c156 現代医療と看護・介護 NN-c157 薬の役割・薬のできるまで NN-c158 情報時代と医療 NN-c159 医療とコミュニケーション NN-c160 スポーツと健康 ☆★ NN-c161 スポーツの科学 ☆★			NN-j150 医療人底力実践Ⅰ（学科プログラム） ☆ NN-j151 医療人底力実践Ⅱ（体験プログラム） ☆ NN-j152 医療人底力実践Ⅲ（発展プログラム） ☆ NN-f150 スポーツ科学実習 ☆	NN-j152 医療人底力実践Ⅲ（発展プログラム） ☆	NN-j152 医療人底力実践Ⅲ（発展プログラム） ☆	NN-j152 医療人底力実践Ⅲ（発展プログラム） ☆	NN-j150 医療人底力実践Ⅰ（学科プログラム） ☆ NN-j151 医療人底力実践Ⅱ（体験プログラム） ☆ NN-j152 医療人底力実践Ⅲ（発展プログラム） ☆ NN-i150 慢性疼痛で学ぶチーム医療（基礎）	NN-j150 医療人底力実践Ⅰ（学科プログラム） ☆ NN-j151 医療人底力実践Ⅱ（体験プログラム） ☆ NN-j152 医療人底力実践Ⅲ（発展プログラム） ☆	NN-j150 医療人底力実践Ⅰ（学科プログラム） ☆ NN-j151 医療人底力実践Ⅱ（体験プログラム） ☆ NN-j152 医療人底力実践Ⅲ（発展プログラム） ☆ NN-k101 いのちの倫理学 ☆ NN-k102 医療の倫理学									